



主催: 石北本線利活用推進連絡会

企画: ふるさと銀河線沿線応援ネットワーク

ブラリエんがるの旅:「びっくり」と「なるほど」を訪ねる

1915年(大正4年)11月1日 鉄道院湧別軽便線下生田原駅(現在の安国駅) - 社名淵駅(のちの開盛駅)間開業にともない開業した遠軽駅。その歴史は今年 100 年を迎えました。オホーツク発展の要衝として栄えてきた遠軽の「びっくり」と「なるほど」を発見するために駅周辺を徒歩でたどります!

遠軽は1896年(明治26年)、日本基督教会「北海道同志教育会」の入植によって開拓が始まりました。その後もキリスト者たちは遠軽の発展を支える重要な役割を担いました。そして湧別の港につながる「鉄道院湧別軽便線」の開業は遠軽の発展に決定的役割を果たします。そんな遠軽の近現代史の「かけら」を探しながら、自慢の「かにめし」や地豆、ワインなど美味しい!も堪能する盛りだくさんの「遠軽まちブラ」ツアーです。



開催日	2015年10月31日(土)
参加定員	20名
料 金	1,800円(昼食・試飲代・資料代を含みます。※JR乗車券は各自でお求めください。)
申込締切	10月24日(土)まで 裏面のFAXで、または090-9524-9315(長南)まで

<網走駅から>

9：30 特急オホーツク4号に乗車

<北見駅から>

10：19 特急オホーツク4号に乗車

<遠軽駅到着>

11：14 遠軽駅到着

11：16 特急オホーツク4号発車式（遠軽駅開業100周年記念事業）に参加

その後駅構内ガイド 遠軽駅最盛期の面影をたどる

11：50 昼食

復刻！遠軽駅の名物駅弁「かにめし」を堪能

昼食後 物産屋台見学

地豆のお話を聞きに「べにや長谷川商店」を訪問 「ばたばた焼き」を試食

道産小麦と自然酵母のお話を聞きに「パン酵母フーソラ」を訪問

13：00 駅周辺探索

レンガ蔵、足踏みミシンコレクション、不思議な街頭アート、名物「どらまきやき」等を見学

14：00 「紅白もちまき」（遠軽駅開業100周年記念事業）に参加

14：20 「遠軽郷土館」訪問

瞰望岩とアイヌの歴史文化、北海道同志教育会による開拓史を学ぶ

～移動しながら～ 旧繁華街「西町」付近を探索

近隣住宅と北海道の名建築家・田上義也とのつながりを考える

15：00 品田商店訪問

遠軽ワイン開発秘話を聴く 幻のワイン「流氷の詩」に出会えるかも

オールド・ボーンチャイナNARUMIを見る

15：30 日本キリスト教会遠軽教会訪問

田上義也の代表作「札幌北一条教会」との近似を見る

16：00 「鉄道王国北海道」上映会（遠軽駅開業100周年記念事業）に参加

<遠軽駅から>

17：18 快速「きたみ」に乗車

18：24 北見駅到着

<北見駅から>

18：30 普通列車（緑行き）に乗車

19：33 網走駅到着

・・・・・・参加申し込みFAX(送信先:0157-31-0373)・・・・・・

私は遠軽駅開業100周年記念・石北線利活用ツアーに申し込みます。

平成27年10月 日

申込代表者氏名	住所		連絡先電話番号
同行者氏名	①	②	③